

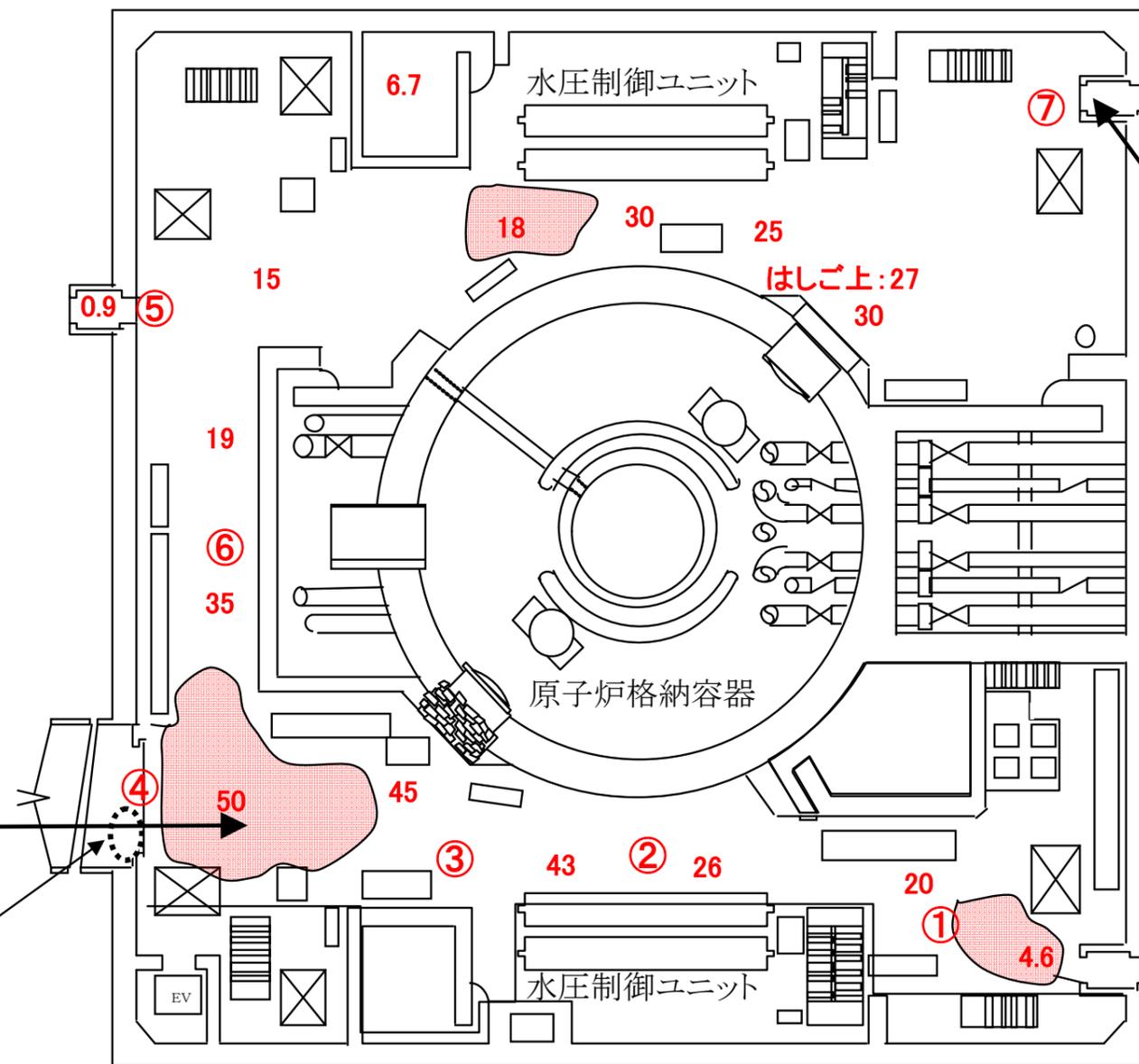
2号機 原子炉建屋内(1階)の調査結果および線量測定結果



⑤
⑥

機器ハッチを見上げたところ、水の滴下あり(小雨のような感じ)

大物搬入口内扉半開(1/3程度)



● 水溜まり

入域者: 東電社員4名
 装備: 放射線防護スーツ
 タイベック
 アノラック
 オキシデム(酸素ボンベ)

(装備重量: 約20kg)

計画線量: 10mSv
 実績線量: 3.33~4.27mSv

<調査結果>

- ・中性子測定結果: 0mSv
- ・南側エアロックから入域し、1階全域をサーベイ
- ・線量は左図の通り
- ・建屋内は温度湿度は高い
- ・大物搬入口前から北西部へ向かうにつれて体感温度が上昇
- ・人による入域は体力の面から15分以上は困難



エアロック内扉内側から開不可

